

4年

国語	自然を感じる	4年 組
		名前

①①〜⑦の()に当てはまる言葉を
□から選んで書きましよう。

- ① 雲は風に(流)されて(ち)ぎれていく。
- ② (いつ)のまにか(雲)が白馬の形になった。
- ③ 緑の葉っぱが(きら)きら(と)かがやいている。
- ④ かりんは(ま)まぶし(そ)うに(目)を細めた。
- ⑤ 夏の風が岸(べ)の草を(ゆ)らした。
- ⑥ 草と風が(やさ)しく(話)しかけてくる。
- ⑦ かりんは湖の(ほ)と(り)で絵をかき始めた。

きらきら・やさしく・ゆらした
流されて・ほとり
いつのまにか・まぶしそうに

言葉は
それぞれ
一度しか
使えないよ。



②①〜⑥の言葉と反対の意味の言葉を
漢字で書きましよう。

- ① 出席 ↓ (欠)席 () ② 便利 ↑ (不)便 ()
 - ③ 長所 ↓ (短)所 () ④ 平和 ↓ (戦)争 ()
 - ⑤ 満足 ↓ (不)満 () ⑥ 入学 ↓ (卒)業 ()
- ③ ア〜カの漢字の部首名を()に、
部首の画数を□に書きましよう。

(例) 塩(つち)へん() 3

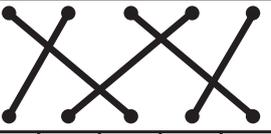
- ア位(にん)べん() 2 イ積(のぎ)へん() 5
- ウ泣(さん)ずい() 3 エ結(いと)へん() 6
- オ機(き)へん() 4 カ鏡(かね)へん() 8

漢字辞典の部首をくわいて
引くときに使つね。



④①〜⑤の慣用句の()に当てはまる漢字を□から選んで書きましよう。
また、その意味と線で結びましよう。

- ① 立て板に(水)
- ② しり(馬)に(の)る
- ③ (手)のひらを返す
- ④ (花)を持たせる
- ⑤ (目)から(つら)さが落ちる



- 急に今までとまったく反対のたいどになる。
- よどみなくすらすらとしゃべる。
- 何かのきっかけて、急に分かるようになる。
- 人のあとに続いて、軽はずみな行動をとる。
- 自分は一歩ひいて、相手を引き立てる。

使わないのも
あるよ。

- 湯・手・足
- 水・口・目
- 馬・牛・花

